

# 埼玉県地震概況（2022年10月）

熊谷地方气象台 2022年11月10日

（ここに掲載する震源要素は暫定値であり、後日修正されることがあります。）

※巻末に以下について掲載しましたのでご参照ください。

**【防災一口メモ】震度の観測について**

## ◇10月の地震概況

埼玉県内で震度1以上を観測した地震は5回でした。

### 1. 埼玉県内で震度1以上を観測した地震（2022年10月1日～2022年10月31日）

No.	地震の発生日時	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	国内 最大震度	県内 最大震度
1	2022/10/03 08:05	茨城県南部	36° 04.9' N	139° 51.6' E	46 km	M3.6	2	1
2	2022/10/12 13:45	茨城県南部	36° 02.4' N	140° 05.8' E	63 km	M3.7	2	2
3	2022/10/16 00:25	東京都多摩西部	35° 53.4' N	139° 02.8' E	128 km	M4.2	2	2
4	2022/10/21 15:19	福島県沖	37° 23.9' N	141° 18.3' E	29 km	M5.0	5弱	1
5	2022/10/26 00:24	茨城県南部	36° 02.9' N	139° 54.0' E	44 km	M3.1	1	1

※震度分布図や観測点の表などの詳細は「震度データベース検索」をご参照ください。

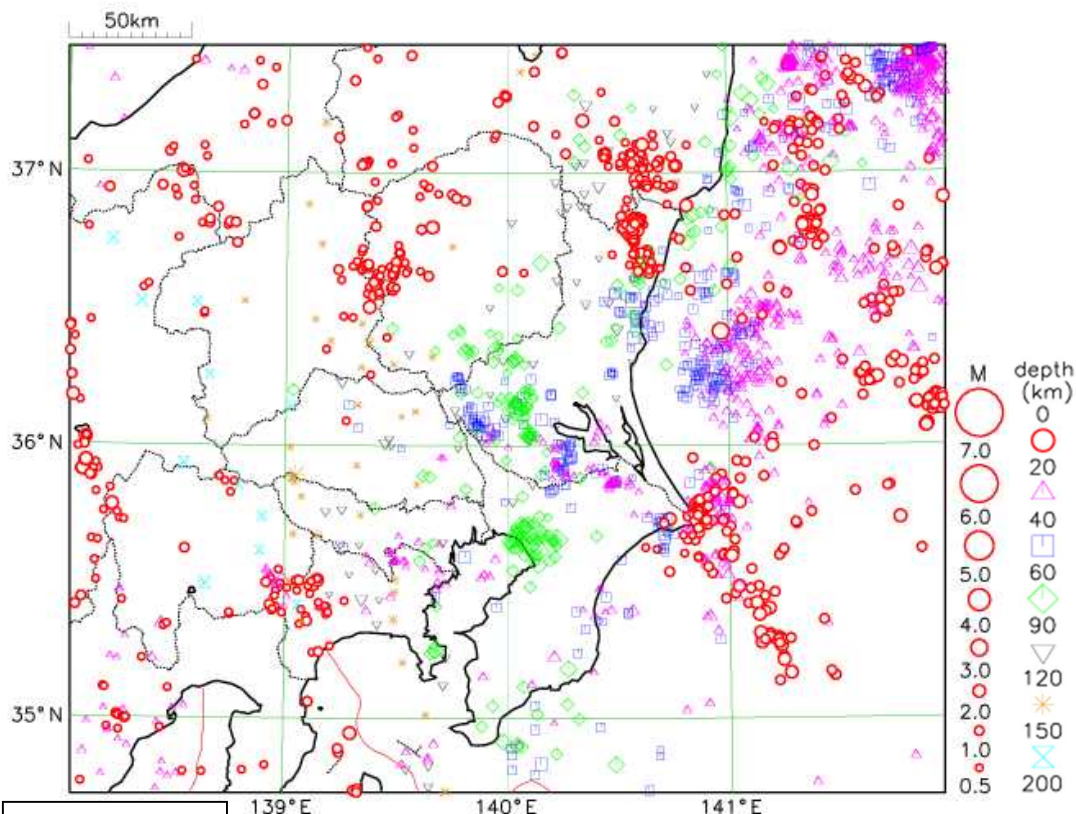
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.html>

### 2. 埼玉県内で震度3以上を観測した地震（2022年10月1日～2022年10月31日）

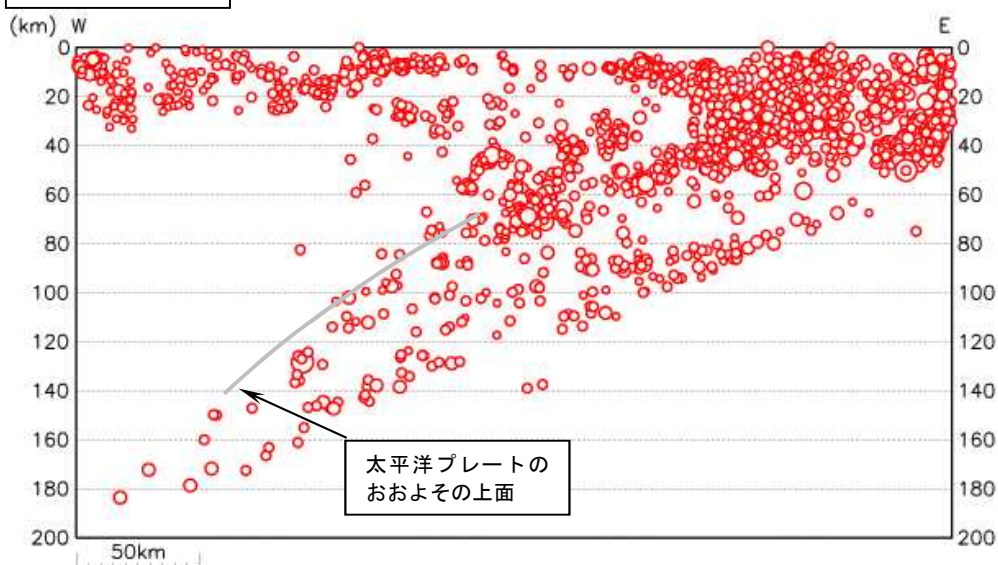
この期間、埼玉県内で震度3以上を観測した地震はありませんでした。

### 3. 震央分布図及び断面図 (2022年10月1日~2022年10月31日)

#### ◇ 震央分布図



#### ◇ 断面図



・Mはマグニチュードで0.5以上、深さは200kmまでの地震を示しています。

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

・本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 震度の観測について

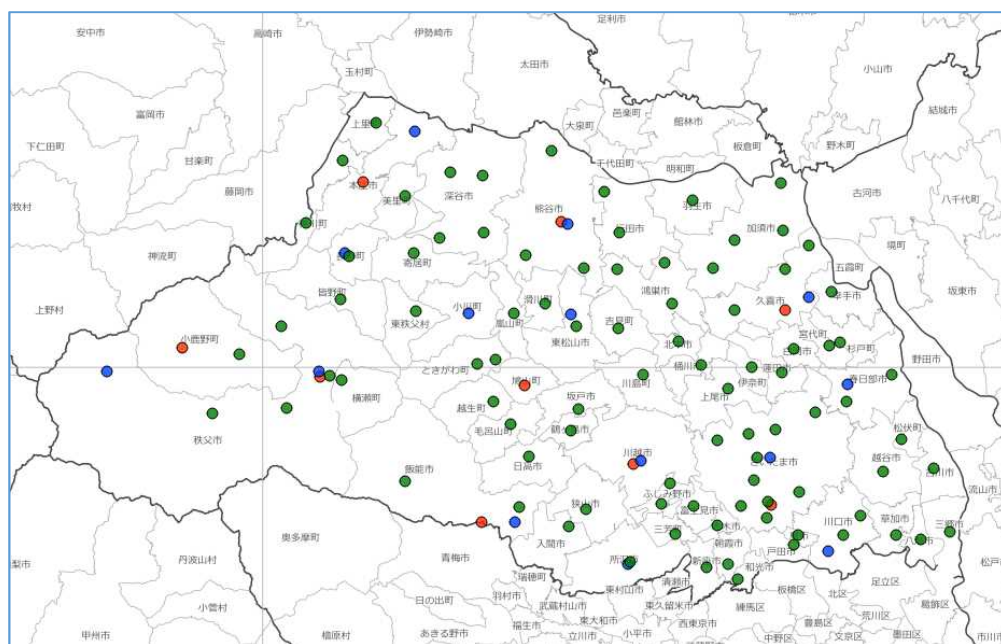
震度は地震による揺れの強さの程度を示す指標です。震度の情報は地震災害が発生した際の被害の推定や、迅速かつ適切な初動態勢・広域応援態勢の確立のために非常に重要なものです。

震度の観測は、明治17年(1884年)に内務省地理局により組織的に始められ、観測者の体感あるいは器物・建造物等周囲の状況から判断して行われていました。当初は、地震現象の把握等のために地震観測の方法として震度を観測していました。観測点数は、明治37年(1904年)には1400箇所以上でしたが、昭和30年代に入り地震計による観測が構築されたことから、昭和63年(1988年)当時には、全国158箇所の気象官署において震度観測が行われることとなりました。

その後、防災のための速報としての面が重視されるようになり、気象庁では、震度の情報発表を多くの場所で速やかに行うために震度計を開発しました。また、平成7年(1995年)の阪神・淡路大震災の経験などから震度観測の定義や震度階級も見直しています。そうして、平成8年(1996年)4月には全ての震度の観測を自動化するとともに、同年10月から現在の震度階級としました。観測点数は、平成5年(1993年)には約150箇所でしたが、防災対策での活用をより効果的に行うために、平成8年(1996年)には約600箇所と増強しました。さらに、地方公共団体が震度計を設置して、初動対応に活用を始めました。この震度観測の変革と共に、防災対策を実施する上で有効な情報となるために、ある震度の揺れがあった場合に、その場所でどのような現象や被害が発生するかを示す「気象庁震度階級関連解説表」を作成しました。

気象庁ホームページ「震度について」には、震度の算出方法、震度階級、「気象庁震度階級関連解説表」などが掲載されていますのでご参照ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/index.html>



● : 気象庁   ● : 地方公共団体   ● : 国立研究開発法人防災科学技術研究所  
埼玉県内の震度観測点

気象庁では、地方公共団体や(独)防災科学研究所が整備した地震計の震度を震度の情報に含めて発表しており、令和4年10月31日現在、全国で4369箇所、埼玉県内で113箇所の震度を発表しています。

- ・ 震度観測点 (気象庁ホームページ)

<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/intens-st/index.html>